

令和5年度 高速鉄道事業会計 第02款 第01項 第40目 第63節 第63細節 委託料

受付番号	種目番号 301	連絡先	委託担当 交通局 高速鉄道本部 運転課 運転 電話 671-3156
------	-------------	-----	--

設 計 書

[illegible]

8 部 分 払

■ す る (12回以内)

□ し ない

部分払の基準

業 務 内 容	履行予定月	数 量	単 位	単 価	金 額
上永谷信号扱所定期清掃①	6月・11月	2	回	54,005	108,010
上永谷信号扱所定期清掃②	6月又は11月	1	回	70,200	70,200
上永谷信号扱所日常清掃①	各月	12	回	27,001	324,012
上永谷信号扱所日常清掃②	各月	12	回	27,005	324,060

※単価及び金額は消費税及び地方消費税相当額を含まない金額
※概算数量の場合は, 数量及び金額を()で囲む

委 託 代 金 額

¥ 908,910

内 訳 業 務 価 格

¥ 826,282

消費税及び地方消費税相当額

¥ 82,628

委 託 内 訳 書

名 称	形状寸法等	数 量	単 位	単 価(円)	金 額(円)	摘 要
上永谷信号扱所定期清掃①	第1号内訳書による	1	式	108,010	108,010	
上永谷信号扱所定期清掃②	第2号内訳書による	1	式	70,200	70,200	
上永谷信号扱所日常清掃①	第3号内訳書による	1	式	324,012	324,012	
上永谷信号扱所日常清掃②	第4号内訳書による	1	式	324,060	324,060	
小計					826,282	
消費税相当額					82,628	
総 合 計					908,910	

※概算数量の場合は、数量及び金額を()で囲む

委 託 内 訳 書

名 称	形状寸法等	数 量	単 位	単 価(円)	金 額(円)	摘 要
第1号内訳書(1回あたり)						上永谷信号扱所 定期清掃①
玄関・玄関ホール	24.34m ²	1	式	3,528	3,528	
詰所1、2・休憩室	88.06m ²	1	式	12,763	12,763	
信号扱室	49.28m ²	1	式	7,143	7,143	
寢室1～11	73.19m ²	1	式	10,608	10,608	
廊下	41.02m ²	1	式	5,946	5,946	
便所1・2・4	21.96m ²	1	式	3,183	3,183	
階段	41.78m ²	1	式	6,056	6,056	
喫煙室	2.16m ²	1	式	314	314	
窓清掃 信号扱所展望窓 ガラス面積	30.80m ²	1	式	4,464	4,464	
小計					54,005	
第2号内訳書(1回あたり)						上永谷信号扱所 定期清掃②
窓清掃 信号扱所展望窓 ガラス面積	90.52m ²	1	式	70,200	70,200	
小計					70,200	
第3号内訳書(ひと月あたり)						上永谷信号扱所 日常清掃①
1F 浴室1	9.85m ²	1	式	16,021	16,021	
1F 脱衣所1	6.75m ²	1	式	10,980	10,980	
小計					27,001	
第4号内訳書(ひと月あたり)						上永谷信号扱所 日常清掃②
1F 浴室2	2.52m ²	1	式	308	308	
1F 脱衣所2	3.20m ²	1	式	391	391	
便所3	1.23m ²	1	式	151	151	
2F廊下A・B・C	41.02m ²	1	式	5,019	5,019	
寢室1～11	73.19m ²	1	式	8,955	8,955	
便所1・2・4	16.39m ²	1	式	2,005	2,005	
手洗所	4.34m ²	1	式	532	532	
詰所1	74.72m ²	1	式	9,142	9,142	
詰所2	1.93m ²	1	式	237	237	
喫煙室	2.16m ²	1	式	265	265	
小計					27,005	

※概算数量の場合は、数量及び金額を()で囲む

上永谷信号扱所清掃業務委託仕様書

1 適用

本仕様書は上永谷信号扱所清掃業務委託に適用する。

2 業務内容

(1) 概要

本業務は上永谷信号扱所において清掃を行うものである。

(2) 各清掃業務内容について

○ 日常清掃

ア 作業日及び作業時間

作業日は土曜、日曜、祝日及び休日（12月29日から1月3日まで）を除く毎日とする。

作業時間は午前9時00分から午後5時00分までの間に行うこと。

ただし午後12時00分から午後1時00分までは業務を休止すること。

イ 作業内容

別表1-1及び別表1-2のとおり

ウ 作業範囲

別表2のとおり

○ 定期清掃

ア 作業分類及び業務内容について

清掃作業の内容によりa～oまで分類を行っている。

詳細は別表3、別表4、別表5-1、別表5-2及び別表5-3のとおり

イ 作業時間

作業時間は午前9時00分から午後5時00分までの間に行うこと。

ただし午後12時00分から午後1時00分までは業務を休止すること。

ウ 作業範囲

別表6-1、別表6-2のとおり

3 履行場所

(1) 交通局上永谷信号扱所

横浜市港南区野庭町713番地（上永谷車両基地内）

4 履行期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

5 使用物品について

清掃業務に必要な機材、資材等（尿石付着防止及び除菌防カビ剤・消臭剤・芳香剤を含む）はすべて受託者の負担とし、業務に支障のないよう確保すること。

ただし、作業に必要な電気、水道及び衛生消耗品（トイレトペーパー、水石鹼、除菌アルコール等）については、交通局（以下「当局」という。）の負担とする。

6 業務責任者について

- （１） 受託者は、清掃業務の遂行に支障のないよう作業員を確保し、この業務に従事する者の中から業務責任者を定めなければならない。
- （２） 業務責任者は、業務に従事する者の指導監督に努めなければならない。
- （３） 業務責任者及び業務に従事する者は、地下鉄の運行に障害を発生させることのないよう、電気施設及び運転中の車両について厳重に注意を払わなければならない。
- （４） 業務中に発生した廃棄物は、指定された場所に運搬し処理すること。

7 損害賠償について

業務に際し、受託者の責めに帰すべき事由により当局に損害を与えたときは、速やかに弁償しなければならない。

8 その他

- （１） 業務の実施にあたっては、常に火災、盗難等事故が発生しないように行うこと。
- （２） 業務を終了したときは、当該乗務管理所長に報告し確認を受けること。
- （３） 委託代金内訳書、作業工程表、作業終了確認書等の提出物に関して契約締結後に速やかに発注担当と協議すること。
- （４） 業務に使用する清掃用具及び材料は、品質良好、清潔かつ最適なものを使用するものとし、清掃場所に応じたものを使用すること。
- （５） 作業員は、清掃場所の状況及び清掃内容を認識し、発注者の事業（市営地下鉄の運営）に支障のないよう十分注意すること。
- （６） この仕様書に定めのない事項が発生した場合及びこの仕様書に疑義を生じた場合は、当局と協議のうえ決定すること。

対 象		作業項目	作 業 内 容
寢室 2階	床	除塵	a 自在ぼうき又はフロアダスターによる除塵 隅は自在ぼうき、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 b 真空掃除機を併用する除塵 隅は真空掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所まで搬出する。
		部分水拭き	汚れの目立つ部分は、モップで水拭きをする。
寢室周り廊下 2階	床	除塵	a 自在ぼうき又はフロアダスターによる除塵 隅は自在ぼうき、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 b 真空掃除機を併用する除塵 隅は真空掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所まで搬出する。
		部分水拭き	汚れの目立つ部分は、モップで水拭きをする。
便所、洗面所及び浴室・脱衣所	床	除塵	a 自在ぼうき又はフロアダスターによる除塵 隅は自在ぼうき、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 b 真空掃除機を併用する除塵 隅は真空掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所まで搬出する。
		全面水拭き	床全面をモップで水拭きをする。
	ごみ箱	ごみ収集	ごみを収集し、容器の外面で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。
	扉及び便所面台のへだて	部分拭き	汚れた部分は、水拭きをする。水拭きでも汚れが落ちない場合は洗剤を用いて拭く。
	洗面台及び水栓	拭き	スポンジで洗剤を塗布し、洗浄する。その後、タオルで拭く。
	鏡	拭き	洗剤を用いて乾拭きする。
	衛生陶器	洗浄	洗剤を用いて洗浄し拭きあげる。同様に、金属類も磨きあげる。尿石が付着している場合は除去すること。 また、尿石不着防止剤及び消臭・芳香剤を常設し、月1回以上の頻度で交換すること。
	衛生消耗品	補充	トイレットペーパー、水石鹼等を補充する。
	汚物容器	汚物収集	内容物を収集し、容器の外面で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。

※浴室については、毎回実施可能な時間帯を上永谷乗務管理所長に事前確認しておくこと。

上永谷信号扱所の日常清掃 業務内容

別表1-2

対 象		作業項目	作 業 内 容
喫煙室	床	除塵	a 自在ぼうき又はフロアダスターによる除塵 隅は自在ぼうき、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。
			b 真空掃除機を併用する除塵 隅は真空掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所まで搬出する。
			全面水拭き 床全面をモップで水拭きをする。
	灰皿	吸殻収集	吸殻を収集し、灰皿はタオルで拭く。
	ごみ箱	ごみ収集	ごみを収集し、容器の外面で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをする。

上永谷信号扱所の日常清掃 個別面積

別表2

作業場所	階数	場 所	面 積(m ²)	頻 度	備 考
信号扱所	1F	浴室1	9.85	毎日	硬質床
		脱衣所1	6.75	毎日	弾性床
		浴室2	2.52	1回／2日	弾性床
		脱衣室2	3.2	1回／2日	弾性床
		便所1	2.65	1回／2日	弾性床
		便所3	1.23	1回／2日	弾性床
	2F	廊下A	7.58	1回／2日	弾性床
		廊下B	8.55	1回／2日	弾性床
		廊下C	24.89	1回／2日	弾性床
		寢室1	7.84	1回／2日	繊維床
		寢室2	7.15	1回／2日	繊維床
		寢室3	7.84	1回／2日	繊維床
		寢室4	7.15	1回／2日	繊維床
		寢室5	6.52	1回／2日	繊維床
		寢室6	6.3	1回／2日	繊維床
		寢室7	6.3	1回／2日	繊維床
		寢室8	6.3	1回／2日	繊維床
		寢室9	6.3	1回／2日	繊維床
		寢室10	6.74	1回／2日	繊維床
		寢室11	4.75	1回／2日	繊維床
		便所2	11.1	1回／2日	硬質床
		便所4	2.64	1回／2日	弾性床
		手洗場	4.34	1回／2日	弾性床
		詰所1	74.72	1回／2日	弾性床
		詰所2	1.93	1回／2日	弾性床
		喫煙室	2.16	1回／2日	弾性床
	計		237.3		

別表 3

上永谷信号扱所の定期清掃 年間実施回数

区分	a 清掃	b 清掃	c 清掃	d 清掃	e 清掃	f 清掃	g 清掃	h 清掃	i 清掃	j 清掃	k 清掃	l 清掃	n 清掃	m 清掃
信号扱所	回 2	回 2	回 2	回 2	回 2	回 2	回 2	回 2	回 —	回 —	回 2	回 —	回 2	回 展望窓 2 その他 1

別表 4

上永谷信号扱所の定期清掃 実施月一覧

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
a, b, c, d, f, g, h, k, l, k, n 掃除			1					1				
e 掃除			1					1				
m 清掃	信号扱所							1				
	信号扱所展望室		1					1				

※上永谷乗務管理所長と事前に協議を行い許可を受けた場合は、別の月へ変更しても構わない。
ただし、定められた年間回数を実施すること。

上永谷信号扱所の定期清掃 業務内容

作 業 項 目		作 業 内 容
共通清掃	弾性床表面洗浄	<p>1 椅子等軽微な什器の移動を行う。なお、洗浄水の浸入のおそれのあるコンセント等は、適正な養生を行う。</p> <p>2 床面の除塵を行う。</p> <p>(1) 自在ぼうき又はフロアダスターによる除塵</p> <p>隅は自在ぼうき、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。</p> <p>(2) 真空掃除機を併用する除塵フロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所まで搬出する。</p> <p>3 床面に適正に希釈した表面洗浄用洗剤をむらのないように塗布する。</p> <p>4 洗浄用パッド（赤）を塗着した床磨き機で、皮膜表面の汚れを洗浄する。</p> <p>5 吸水用真空掃除機又は床用スクイジーで汚水を除去する。</p> <p>6 2回以上水拭きを行い、汚水や洗剤分を除去した後、十分に乾燥させる。水拭き作業は、床全面をモップで水拭きする。</p> <p>7 樹脂床維持材を、塗り残しや塗りむらのないように格子塗りし、十分に乾燥させる。</p> <p>8 樹脂床維持材の塗布回数は、原則として1回（格子塗り）とする。</p> <p>9 移動した格子等軽微な什器を元の位置に戻す。</p>
	分類	<p>a清掃－玄関ホール</p> <p>c 清掃－事務室</p> <p>f 清掃－廊下</p> <p>g 清掃－便所・洗面所</p> <p>i清掃－（該当なし）</p> <p>j 清掃－（該当なし）</p> <p>k 清掃－階段</p> <p>n 清掃－喫煙室</p> <p>o 清掃－浴室、脱衣所</p>
	硬質床	<p>表面洗浄（床保護材が塗布されている場合）</p> <p>1 椅子等軽微な什器の移動を行う。なお、洗浄水の浸入のおそれのあるコンセント等は、適正な養生を行う。</p> <p>2 床面の除塵を行う。</p> <p>(1) 自在ぼうき又はフロアダスターによる除塵</p> <p>隅は自在ぼうき、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。</p> <p>(2) 真空掃除機を併用する除塵</p> <p>隅は真空掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所まで搬出する。</p> <p>3 床面に適正に希釈した表面洗浄用洗剤をむらのないように塗布する。</p> <p>4 洗浄用パッド（赤）を装着した床磨き機で、皮膜表面の汚れを洗浄する。</p> <p>5 吸水用真空掃除機又は床面スクイジーで汚水を除去する。</p> <p>6 2回以上水拭きを行い、汚水や洗剤分を除去した後、十分に乾燥させる。水拭き作業は、床全面をモップで水拭きをする。</p>

上永谷信号扱所の定期清掃 業務内容

作 業 項 目			作 業 内 容
共通清掃	硬質床	表面洗浄（床保護材が塗布されている場合）	7 樹脂床維持材を塗り残しや塗りむらの内容に格子塗りし、十分に乾燥させる。 8 樹脂床維持材の塗布回数は、原則として1回（格子塗り）とする。 9 移動した椅子等軽微な什器を元の位置に戻す。
		一般床洗浄（床保護材が塗布されていない場合）	1 椅子等軽微な什器の移動を行う。 2 床面の除塵を行う。 (1) 自在ぼうき又はフロアダスターによる除塵 隅は真空掃除機で、広い場所はフロアダスター又は自在ぼうきで掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 3 床面に適正に希釈した表面洗浄剤をむらのないように塗布する。 4 洗浄用パッド又は洗浄用ブラシを装着した床磨き機で汚れを洗浄する。 5 吸水用真空掃除機又は床用スクイジーで汚水を除去する。 6 2回以上水拭きを行い、汚水や洗浄分を除去した後、十分に乾燥させる。水拭き作業は、床全面をモップで水拭きをする。 7 移動した椅子等軽微な什器を元の位置に戻す。
		分類	b 清掃－玄関ホール h 清掃－便所・洗面所 l 清掃－階段
共通清掃以外の清掃	d 清掃 弾性床水洗いなし洗浄		1 椅子等軽微な什器の移動を行う。 2 床面を自在箒、フロアダスト又は真空掃除機で丁寧に除塵する。 3 絞りモップまたは絞り雑巾で丁寧に汚れを拭き取った後、十分に乾燥させる。 4 樹脂床維持材を塗り残しや塗りむらのないように塗布し、十分に乾燥させた後塗り重ねる。樹脂床維持材の塗布回数は原則2回とするが、皮膜の損傷が激しい場合にはさらに1回重ね塗りをする。 5 移動した椅子等軽微な什器を元の場所に戻す。
	e 清掃 繊維床清浄		床面を真空掃除機で丁寧に除塵した後、綿パットをカーペット用多目的洗剤につけ込み、よく絞った後床磨き機に装着し丁寧に汚れを除去すること。

上永谷信号扱所の定期清掃 業務内容

作 業 項 目		作 業 内 容
共通清掃以外の清掃	m 清掃	1 ガラス面に適正に希釈した中性洗剤を塗布し汚れを除去して、ガラススクイジーで汚水を切る。 2 ガラス面の隅の汚水をタオルで拭き取る。 3 ガラス周りのサッシをタオルで清拭する。ただし、サッシの溝やサッシ全体の清拭は含まない。 4 業務に際しては、静かに行い、足元に十分注意する。 5 ガラス面は両面ともに洗浄する。なお、洗浄用水の取り扱いについては、室内及び通行人等に飛散しないように十分注意する。
	窓ガラス洗浄	

上永谷信号扱所の定期清掃 面積

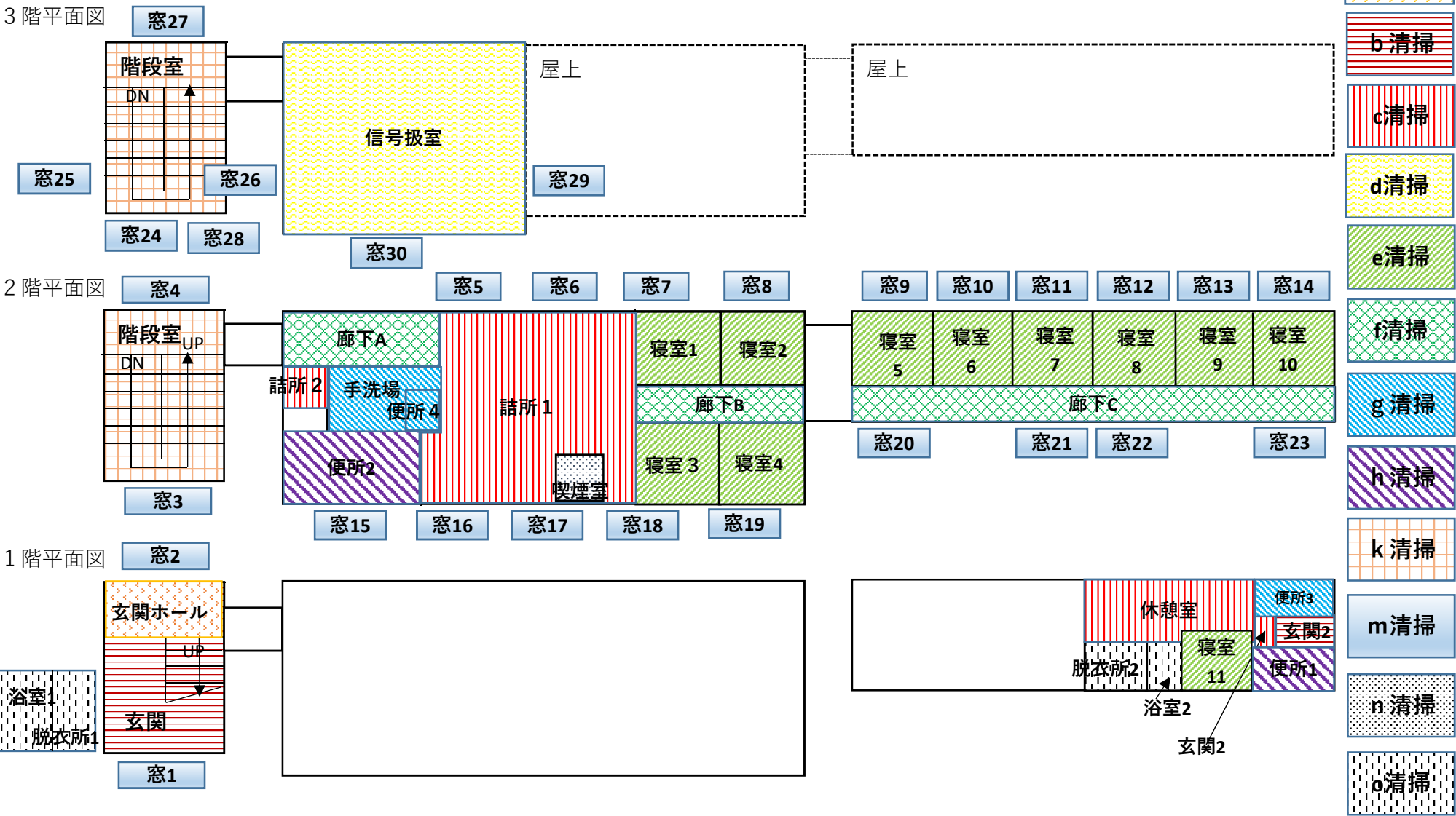
区 分	a 清掃	b 清掃	c 清掃	d 清掃	e 清掃	f 清掃	g 清掃	h 清掃	i 清掃	j 清掃	k 清掃	l 清掃	n 清掃	m 清掃
信号 扱所	m ² 8	m ² 15	m ² 90	m ² 49	m ² 73	m ² 41.00	m ² 8.00	m ² 14.00	m ² —	m ² —	m ² 42	m ² —	m ² 2	m ² 展望窓 31 その他 91

※ 小数点第1位を四捨五入している。

上永谷信号扱所の定期清掃m（窓）面積

名称	場所	面積（m ² ）	合計
窓 1	出入口	5.40	展望窓を除く 合計
窓 2	階段	9.80	
窓 3		9.80	
窓 4		7.80	
窓 5	詰所	1.90	
窓 6		1.90	
窓 7		1.90	
窓 8	寝室 2	1.90	
窓 9	寝室 5	1.30	
窓 1 0	寝室 6	1.30	
窓 1 1	寝室 7	1.30	
窓 1 2	寝室 8	1.30	
窓 1 3	寝室 9	1.30	
窓 1 4	寝室 10	1.30	
窓 1 5	便所 2	1.90	
窓 1 6	詰所 1	1.90	
窓 1 7		1.42	
窓 1 8		1.90	
窓 1 9	寝室 4	1.90	
窓 2 0	廊下C	1.30	
窓 2 1		1.30	
窓 2 2		1.30	
窓 2 3		1.30	
窓 2 4	階段	11.90	
窓 2 5		4.50	
窓 2 6		4.50	
窓 2 7		7.20	
窓 2 8	信号扱室（展望窓）	8.10	展望窓のみ 30.80
窓 2 9		8.10	
窓 3 0		14.60	

上永谷信号取扱所 清掃範囲平面図



上永谷信号扱所清掃業務
日常清掃業務 作業完了確認書

受託者: _____

令和 年 月 実施分

※作業者・確認者欄に作業終了後サイン又は押印すること。

日付	作業者	交通局確認	備考	日付	作業者	交通局確認	備考
1				17			
2				18			
3				19			
4				20			
5				21			
6				22			
7				23			
8				24			
9				25			
10				26			
11				27			
12				28			
13				29			
14				30			
15				31			
16							

上記のとおり作業完了したことを確認しました。

令和 年 月 日

横浜市交通局

新羽乗務管理所長 _____

(清掃場所にてサイン又は押印後月末に運転課へ送付)

上永谷信号扱所 定期清掃業務 作業完了確認書

受託者: _____

実施日 : 令和 年 月 日

作業時間 : 時 分 から 時 分 まで

作業人数 : 名 (責任者を含む)

作業内容 (記入例 A B 清掃実施)

備考

上記のとおり作業完了したことを確認しました。

令和 年 月 日

交通局確認者

実施責任者

(清掃場所にてサイン又は押印後運転課へ送付)

個人情報の保護等に関する特記仕様書

個人情報の保護等に関する遵守事項は次のとおりとする。(適用はレ)

1 「個人情報取扱特記事項」について

- ☐ 本契約は「個人情報取扱特記事項」を適用する。
受託者は、この契約による事務を処理するための個人情報の取扱いについては、本特記事項を遵守しなければならない。
- ☒ 本契約は「個人情報取扱特記事項」を適用しない。ただし、契約の途中で、この契約による事務を処理するための個人情報の取扱いが必要となったときは、「個人情報取扱特記事項」を適用し、受託者は本特記事項を遵守しなければならない。

なお、特記事項の規定中「横浜市長」とあるのは「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。

また、個人情報保護に関する誓約書（様式1）及び研修実施報告書（様式2）の提出先は、横浜市交通事業管理者とする。

工事（製造を含む。）においては、「委託者」とあるのは「発注者」と、「受託者」とあるのは「請負人」と、「再受託者」とあるのは「下請負人」と読み替えるものとする。

2 「電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項」について（工事（製造を含む。）は対象外）

- ☐ 本契約は「電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項」を適用する。
受託者は、この契約に基づき電子計算機処理等の事務を行う場合には、その遂行にあたって、本特記事項を遵守しなければならない。